

なんだ・かんだ

◆ 住宅エコポイント再開 ◆

本年7月末に終了した「住宅エコポイント制度」が、10月21日の閣議において、「平成23年度第3次補正予算案」の中で再開が決定しました。今回の制度の目的は、前回同様「住宅の省エネルギー化」と「住宅市場の活性化」に、「被災地復興支援」を新たに加えています。以下が今回の制度概要となります。

1. ポイント発行対象とポイント(P)数

○エコ住宅の新築：被災地は30万P。その他地域は15万P。

太陽熱利用システム設置の場合は、2万P加算。

〈工事内容〉省エネトップランナー基準相当の住宅。又、平成11年の省エネ基準を満たす木造住宅

○リフォーム：工事内容に応じて2千P～10万P(上限30万P)

〈工事内容〉断熱など、省エネに役立つ、窓の改修工事、外壁、天井、屋根又は床の改修。前述の工事に合わせて行う、バリアフリー工事(上限5万P)、省エネ住宅設備の設置(2万P)耐震改修工事(15万P)リフォーム瑕疵担保保険加入(1万P)

※耐震改修工事については上限ポイントに別途加算となります。

2. ポイント交換対象商品

「環境」と「被災地支援」に重点化され、「被災地支援」にポイントの半分を充当しています。

○前回と同様の物は、「省エネ・環境配慮商品」「環境寄付」「被災地への義捐金寄付」「追加工事への即時交換」

○加えられたものは、「被災地の産品・製品」「被災地に商品券等」

○前回の様な、「全国型の商品券・プリペイドカード」・「地域の産品・商品券」の交換はなくなりました。

※被災地の定義は、法律で定めた、「特定被災区域」で、岩手県・宮城県・福島県の全域、青森県・茨城県・栃木県・埼玉県・千葉県・長野県の一部(10県221市町村)となります。

3. 工事の対象機関(着工又は工事着手日)

○新築：平成23年10月21日～平成24年10月31日

○リフォーム：平成23年11月21日～平成24年10月31日
前回よりも約4カ月ほど長い期間となります。

4. ポイント発行申請期間

平成24年1月中旬(調整中)～

○新築：戸建住宅は平成25年4月30日まで、

○リフォーム：平成25年1月31日まで

(共同住宅は階層により期間が変わりますのでご確認願います。)

前回も、多くのお客様にこの住宅エコポイントを活用して改修工事のご注文を頂きました。ご希望される工事が、この制度に該当するものなのか分りにくい事もありますので、現在リフォームを検討されている方がいらっしやいましたら、一度当社にご連絡を頂きたいと思えます。担当営業が直ぐにお伺いいたします。宜しく願い申し上げます。



冬を迎えて

11月に入り、立冬そして小雪を過ぎて、やっと冬が近くなってきたと感じてきました。朝晩は10℃を下回る日が増え、富士山もつつすらと雪化粧をしています。私の家ではこのところ連日、夕食は炬燵で鍋です。鍋は子供が野菜をたくさん食べることができず、最近では多彩な鍋の素が売られていて、毎回味を変えて鍋料理を楽しんでいます。

さて、長引くドル安、そして欧州の金融危機に伴い下落するユーロ。そんな中、国外へ生産拠点を移したり、部品の現地調達比率を高める方針を打ち出すメーカーも増えてきています。中国を筆頭にアジア各国からの部品調達が大半ですが、比率は低いです。欧州の部品メーカーからの調達比率を高める企業も出てきています。欧州製品も日本製に比べて20%程低価格で調達できるそうです。

当社でも、現在納入している海外向け資材が現地調達に切り替わり、納入数が激減する製品も出て参りました。企業を取り巻く経済環境の変化は大変早く、範囲も広くなり、我々地方の中小企業にとって、益々厳しい時代へと突入してきています。

代表取締役 服部 敏一郎

チキリについて④

● ワイヤロープ販売 ●

先月号でご紹介した塗料の他に、当社の主力販売商品として、ワイヤロープがあります。

当初は、東洋製鋼の代理店として出発しましたが、1964年オリンピックの年にワイヤロープでは国内トップメーカーの東京製鋼と東洋製鋼が合併したため、東京製鋼の販売店となりました。その後、ジェイワイテックス(旧興国鋼線索)、テザックと日本のJISトップメーカーの販売店となっています。

現在、重量物を移動させるための各種資材、設備をトータルに販売していますが、特にワイヤロープの加工については、1級の加工技能士である職人(社員)による編み込み加工と機械によるロック加工を自社内で行い、確実に安全な吊り具の提供に努めています。

ワイヤロープは、重量物の固定や吊り上げ・移動に使用しますが、一つ間違っただけで切れたりすると、大事故につながる人の命を預かるものです。最近では、海外製品を加工し輸入したモノが安く販売されていますが、当社では出来るだけ、高品質のワイヤロープを使い、高い技能を持った技能士が加工した製品を提供するように努めています。



■ 定年退職、ご苦労様でした。 ■

8月の堺に続いて、この11月15日に当社特販部社員の「野毛泰幸」が定年を迎えました。野毛も途中で当社へ入社して7年になります。建築の設計・管理と当社建設部の技術的なバックボーンとしてなくてはならない存在です。

大規模な改修工事においては、施工が難しい現場が多く、野毛の経験と技術が頼りです。

今後も継続して当社において、後輩の指導も含め、今までと変わらず勤めていくことになりました。長い間、ご苦労様でした。そしてこれからも宜しく願い申し上げます。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させていただきます。N

・ 株式会社チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/